



信濃教育会報

第1116号

令和6年6月15日発行

目次

講習・講座のご案内.....2~3	ユネスコ感謝状.....4
・信濃の国探訪	7月の研修ガイド.....4
・ALTとめぐるシン松本城	休み帳PR.....5
・美術	スプリングセミナー報告.....6
・一から学ぶ書写	100年館の絵.....6
・『信濃の自然めぐり』	
・理科観察	

子どもと共に、美しく豊かな合唱をつくり上げる喜びを



ホールいっぱいに響く子どもたちの澄んだ歌声、そして広がる笑顔。客席で講習を参観していた私も、いつの間にかステージで繰り広げられる子どもたちと藤原先生の合唱づくりに引き込まれていました。全身で、明るく、温かく子どもたちに語りかける藤原先生。練習が進むにつれ、緊張でちょっと堅かった子どもたちの表情と身体も柔らかくなり、歌うことの楽しさを感じ仲間とともに合唱する喜びを体全体で表現している子どもたち。みるみる変わっていく歌声にホール全体がその感動に包まれました。

今年度も基礎講座「合唱」が、5月11日（土）に諏訪市文化センターにおいて開催されました。昨年に引き続き、講師を藤原規生先生（日本合唱指揮者協会副理事長）にお願いし、岡谷市立長地小学校6年生、諏訪市立上諏訪小学校合唱団、岡谷市立岡谷北部中学校合唱部の児童生徒の皆さんにモデル合唱団ともなってもらい、「歌声づくりの基礎」「豊かな合唱を目指して①②」「合唱指導の実際」の4つの講座を通してご指導していただきました。

教師自身が合唱を共につくり上げる講習を通じて、合唱の美しさや楽しさを学び合い、音楽の指導者として生涯にわたり音楽を愛好する児童・生徒の育成にかかわる指導を学んだ充実した一日になりました。

参加者の声

- ・藤原先生のご指導は、小学生、中学生、大人、それぞれにとって明確でわかりやすく、音楽の楽しさ、豊かさ、美しさを心から感じとることができました。自分たちで歌ってみて実感できる時間もあり、充実した一日になりました。一日があっという間でした。
- ・学年（クラス）合唱、小学校合唱団、中学校合唱部があり、それぞれにとってもよかったです。Nコン課題曲を扱っていただき、大変勉強になりました。藤原先生のわかりやすくて楽しい声かけが、とっても参考になりました！学校の子どもたちと、ますます合唱や音楽を楽しみたい気持ちにさせていただきました。

信濃の国探訪 ～飯山の自然・産業・信仰・芸術を訪ねる～



北信（飯山）の自然に接し、その地に生きる人々の暮らし・文化・歴史に学び、郷土の豊かさに浸ります。

期 日 8月1日（木）～2日（金）

開催場所 飯山方面

全体講師 宮下 健司 先生

（元 八十二文化財団理事・元 若槻小学校長・
元 県立歴史館総合情報課長・元 長野県史常任編纂委員）

内 容 1日目 ①善光寺旧仁王像 ②正受庵 ③飯山市伝統産業会館
④中野陣屋跡 ⑤割烹『柳長』離れ

2日目 ⑥小菅神社（講堂・里宮本殿・大聖院跡） ⑦福島新田

受講料 信濃教育会会員：無料 会員外：3,000円（他に移動交通費負担）

宿泊料 12,000（1泊2食付）

問合せ 総務・会計部（手塚） TEL 026-232-2470



ALTとめぐる シン 松本城



▶松本城とその城下町をALTとめぐり、英語でのコミュニケーションを通して「新」「親」「深」など、自分なりのシン松本城を発見しよう！

▶英語でのコミュニケーションに興味関心がある小学生以上参加可
（小・中学生は保護者同伴）

期 日 8月2日（金） 9時～15時

開催場所 松本城とその周辺

内 容 松本城についての説明を聞きながら敷地内を散策したり、松本城の周辺を散策する

受講料 信濃教育会会員：無料

会員外：1,230円（受講料、松本城観覧料、保険料）

小・中学生：370円（松本城観覧料、保険料） ※昼食代は各自負担

問合せ 研究調査部（清水） TEL 026-232-2258



美 術



ピギナー向けのデッサン講習会を新設！
どなたでもお気軽にご参加いただけます

期 日 8月5日（月）～7日（水）

開催場所 信濃教育会館

内 容 実技講習・作品鑑賞会（裸婦）

受講料 信濃教育会会員：無料 会員外：2,000円

費用 3,000円

（講師、モデルへの謝礼・宿泊費・交通費等の参加者分担費）

問合せ 長崎至宏（長野市立古里小学校） TEL 026-296-4298



一から学ぶ書写

書写指導が苦手な先生に！基礎からやさしく楽しく学んでいただける講座です

期 日 8月6日(火)
開催場所 浅間会館(佐久市岩村田543番地)
内 容 ①基本点画 用筆の基礎
②字形の整え方
受講料 信濃教育会会員：無料 会員外：500円
問合せ 研究調査部(和田) TEL 026-232-2258



信濃の自然めぐり ～八ヶ岳山麓 白樺湖畔でカヌー体験！～

湖上からの景色は遮るものがなく、開放感たっぷりの絶景！
体験を通して自然の楽しさを学び、リフレッシュしましょう！

期 日 8月7日(水)
開催場所 白樺湖(茅野市北山3419-75)
八ヶ岳アドベンチャーーツアーズ
内 容 ①水上レッスン&湖畔ツーリング
②フリークルージング
受講料 信濃教育会会員：無料
会員外：5,000円 子ども(小・中学生)：2,000円
問合せ 総務・会計部(矢代) TEL 026-232-2470



理科観察・実験講習会

小・中学校の先生、高校の先生、学生も一般の方も、
みんなで参加するシチズン・サイエンス。
理科と親しみ、理科を楽しみ、理科に学んでみませんか。

講師 外部の専門講師
内 容 4ブロックで企画した教材製作からフィールドでの体験活動
【東信】 7月31日(水) 上田創造館・千曲川 小舟橋付近の河原
「地球の Treasure hunter ～千曲川の河原で石ころ探し～」
【南信】 8月2日(金) 茅野市市民の森『吉田山』
「生き物ウォッチング ～吉田山周辺の植物&昆虫観察～」
【中信】 6月29日(土) 美ヶ原高原 *参加者募集終了
「地質探偵ハラヤマと GO! ～美ヶ原の秘密を探る～」
【北信】 8月8日(木) 信州大学教育学部
「プロジェクト ^{しんたいしんきょう} S 教材づくりに挑戦! ～電磁石と3D磁界観察器の製作～」
受講料 信濃教育会会員：無料 会員外：500円
問合せ 教科用図書研究部(宮下) TEL 026-232-5201



※詳細はHPよりご確認ください。

「能登半島地震」支援募金に対する

感謝状をいただきました

令和6年（2024年）1月1日に発生した「令和6年能登半島地震」において被災された皆さまに心からお見舞い申し上げます。信濃教育会としての支援金を募ったところ、多くの皆様から温かなご支援をいただきました。総額2,672,445円の募金が集まり、公益社団法人日本ユネスコ協会連盟の「災害子ども教育支援金」お送りしたところ、感謝状をいただきました。

信濃教育会館の1階エントランスホールに掲示いたします。



7月の研修ガイド

13日（土）●霧ヶ峰自然観察会 ◎七島八島湿原 ◇諏訪教育会自然調査研究部委員他 ☆諏訪教育会
0266-52-0213

25日（木）・26日（金）

●夏季研修講座 ◎各校にてオンライン参加 ◇立川談慶（落語家）、星兄（浪合パーク）、福谷茂（創価大学大学院教授・京都大学名誉教授）、市瀬卓（ジャーナリスト）
☆下伊那教育会 0265-52-0808

30日（火）●自主研修の日 ◎ ◇6月下旬東筑摩塩尻教育会 HP に掲載予定 ☆東筑摩塩尻教育会
0263-32-1187

30日（火）・31日（水）

●第15回夏季大学 ◎長野上水内教育会館参集およびオンライン ◇①宮下健司②ドリアン助川③土田光子④福岡伸一※②④は一般公開 ☆長野上水内教育会 026-226-2458

●第75回夏期講習会 ◎上伊那教育会館 ◇松本啓二郎（大阪教育大学教授）☆上伊那教育会 0265-72-3416

30日（火）～8月1日（木）

●小県上田教育会創立140周年記念 第65回 菅平夏季大学 ◎真田中央公民館 ◇三宅良輔（日本体育大学体育学部体育学科教授）、立川談慶（落語家）、西村拓生（立命館大学文学部人間研究学域教授）、田中博史（元筑波大学附属小学校副校長、「授業・人塾」代表）、竹下欣宏（信州大学学術研究院教育学系理科教育グループ准教授）、笹本正治（長野県歴史館特別館長、信州大学名誉教授）☆小県上田教育会 0268-23-1151

●名称 ◎会場 ◇演題・講師等（講師名敬称略） ☆連絡先

夏休み帳



信濃教育会 編



夏休みの課題を考へるに
ことは、子どもたちにて
どう夏休みを過しと
ほしいかを考へること



信濃教育会編「夏休み帳」は、各郡市教育会から選ばれた先生方が目の前の子どもたちをイメージして内容を考えています。

特徴は、次の3つです！

①長野県の児童のために作られた休み帳です

- ・長野県の行事や民話などを紹介、長野県の児童の作品を多数掲載。
- ・昔から、長野県の多くの児童が使ってきた、歴史の長い休み帳。

②学習習慣をつけることができます

- ・長期休暇中の家庭学習習慣の確立に役立つよう、計画表を添付。

③基礎学力を定着させることができます

- ・長野県の先生方の授業実践を踏まえて問題を作成。

児童が、課題を見つける能力や問題解決能力・情報活用能力を育成できるよう、「自由な学習のページ」の内容を検討中。

先生方からいただいたR5アンケートより

- ・長野県の子どもたちに合った内容でとてもよい。
- ・教科学習だけでなく、読みものや工作まで載っていて楽しく使える。
- ・夏休みにいろいろなことにチャレンジすることを促す内容になっている。更に充実を！



学校に届いている見本本をご覧ください。

スプリングセミナー

「わかる」ということの意味を問い直そう!



講師 信濃教育会教育研究所所長 佐伯胖先生



5月18日(土)にスプリングセミナーを開催しました。
佐伯先生のお話をお聞きすると、いつも大切なところに立ち返ることができ、勇気をいただけます。

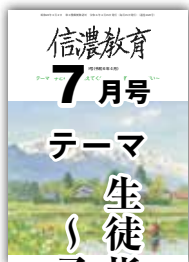
講義では、「子どもを見るのではなく、子どもから見る」、「子どもになって考えてみる」ことの大切さと共に、佐伯先生の子どもへの深い眼差しを感じることができました。佐伯先生による熱のこもった講義から、たくさんの驚きと気づき、そして、自分自身を見つめ直すきっかけを得ることができました。

<参加者より>

- ・佐伯先生のお話の中に「そうか!」と思えるところが度々ありました。児童と一緒に考え、児童の主体的な部分を大切にしていきたいと思います。
- ・私自身の硬くなった頭をやわらかくしてくれる内容、講義でとても新鮮な思いになりました。改めて自分の教育観を問い直す時間になりました。

信濃教育

予告



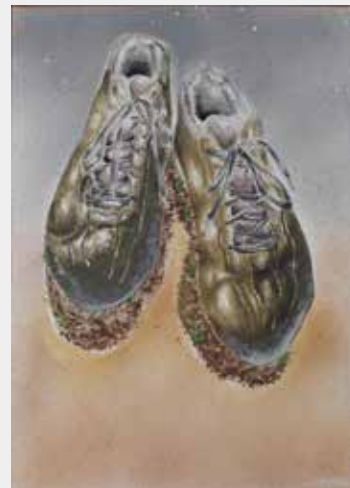
7月号
テーマ 生徒指導の充実に向けて
子どもたちの居場所を考える

「わたしの靴」というテーマで、各自が持参した靴を「見て描く」題材です。最初に、靴の配置と画面の構図を考えます。二枚スケッチし、構図が決定したら、本制作に入ります。丁寧にスケッチし、形を正確にとらえることができず、特に靴の表面の陰影に気をつけ、しわや形の変化に着目して制作を進めました。靴の形の凹凸を、明暗に合わせて表現できました。ひものねじれや靴の表面の色の変化をよく表現でき、立体感のある靴となっています。靴のすぐ下は、土のイメージで点描を施し、背景は型紙を使って靴の部分を覆いかくし周囲に金網ぼかしを行いました。上下で色を変えてグラウンドの雰囲気を出しています。本人が先を見通して技法を考え、描写力と表現力のある「見て描く」絵画作品となりました。

指導者
矢野口 靖 (三郷中学校)

100年館の絵

令和5年度 永年保存作品
今を生きる子どもの絵



「思い出を作るシューズ」
加藤 樂多 (三郷中二年)

信濃教育博物館所蔵

「信濃教育会報」カラー版は信濃教育会ホームページの「会員のページ」でご覧いただけます。



公益社団法人
信濃教育会

〒380-0846 長野市旭町 1098 TEL 026 (232) 2470
URL <https://shinkyō.or.jp> ✉ shinkyō@shinkyō.or.jp
編集兼発行人 / 大日方貞一

